

# 10月10日は「朝礼の日」!

## 第3回「朝礼川柳」結果発表

株式会社コミニケ出版（本社：大阪市北区 代表取締役社長：下井謙政 <http://kominike-pub.co.jp/>）が2016年8月1日(月)から9月30日(金)にかけて募集した「第3回朝礼川柳」の受賞作品が決定いたしました。

「朝礼川柳」は、10月10日が「朝礼の日」と認定されたことを記念し、企業で毎日行われる朝礼に関する思いを、五・七・五のリズムで表現していただく企画です。今年で3年目を迎えました。

今回の応募総数は4,974句で、第2回を上回るご応募をいただきました。この中から朝礼川柳運営事務局による審査および、株式会社コミニケ出版社員の投票により、大賞1作品、優秀賞1作品、奨励賞10作品を選出しました。受賞者には、それぞれ賞金と『月刊朝礼 2016年12月号』（結果発表）をお贈りします。また、受賞作は1作ずつ、『月刊朝礼 2017年1月号』より、毎月、選評とともに掲載します。



### 人の芽に伸びろとかける 朝の水

広島県 カラスの行水さん



### 「ツアオシャンハオ」 多言語朝礼 「グッモーニン」

東京都 遠藤玲奈さん

朝礼で 手汗で消えた 虎の巻  
茨城県 田中いずみさん

毎朝が 手持無沙汰の 定年後  
神奈川県 秋風さん

欠点を 個性と言われ 泣いた朝  
千葉県 三郎さん

おはようの せた希望は 無限大  
福岡県 初村真由美さん



うなづいて くれるあなたが 命綱  
大阪府 あーさまさん

パートでも 正規に負けぬ 心意気  
群馬県 ゆうなさん

自己流の 飾らぬ言葉 朝の爽  
愛媛県 秋光さん

聴く耳の 育つ社風に 死角なし  
神奈川県 メルシー僕さん

金言は 社の弱点の 裏返し  
大阪府 龍神さん

朝礼を お客が覗く 特売日  
東京都 ハルルさん

## 朝礼専門誌『月刊朝礼』とは

働く人のやる気を引き出し、ときに戒め、ときに初心を思い出させる内容の本文を1日1話365日掲載し、働く人の「心の在り方」を育てる冊子です。本文だけでなく、京都産業大学名誉教授の所功先生をはじめ、各著名な先生方に各分野での「正しい見識に基づいた知識と意識(道徳)」に関する連載をいただき、あたりまえのことを、あたりまえにできる「誠実な人材」づくりのお手伝いをしております。 詳細はこちら▶<http://www.chourei.jp/>

### 朝礼の必要性

経営者にとって「企業の継続」は永遠のテーマです。では、どうすれば企業は継続するのでしょうか。利益を出し続けること、取引先から信頼されること、お客さまに満足を与えること、地域社会から必要とされることなど、その要件は多岐にわたると思います。しかし、それらの中にも絶対に共通するものがあります。それは「誠実な人材」が会社の基礎になっていることです。

「誠実な人材」とは一般の社会規範とされるルールやマナーをしっかりとし、行動する「あたりまえの人材」です。しかしそれだけでは「誠実な人材」とはいえません。重要なのは、その人の「心の在り方」です。

年に数回の社員教育や月に1度の勉強会では、社員の「心の在り方」を育てることはできません。社員教育は毎日繰り返し、何度も何度も行うことが重要です。そこで企業の朝礼の時間です。朝礼を単なる報告会から社員教育の場に変えることが、「誠実な人材」をつくり、ひいては「企業の継続」につながります。

最初は社員から不満の声が上がるかもしれません。しかし日々の朝礼で社業や経営理念を確認し、昨日の仕事に不備がなかったかを反省することで、社員一人一人の「心の在り方」は確実に育っていきます。それは目に見えて効果のあるものではありません。営業成績がいきなり上がるものでもないのです。社員の一人一人が、あたりまえのことを、あたりまえにできるようになるだけです。しかし、その人材の数、質こそが「企業の継続」を支える「誠実な人材」です。

本文見開き



### 社員教育を見直す3つの理由

今、日本国内の企業において社員教育が見直される傾向が高まっています。その背景にはさまざまな要素がありますが、主には社内間コミュニケーションの不足、不正発覚時のリスクの高まり、企業コンプライアンスの成熟が考えられます。

### 『月刊朝礼』創刊理念

1984年4月に創刊した『月刊朝礼』の根底には「朝礼を社員教育の場に変え、誠実な人材を育成し、国や企業、家庭や個人の発展に尽力する」という思いがあります。この思いは創業者の下井勲から引き継がれ、現在も誌面を構成する基礎となっております。



### 『月刊朝礼』11月号(11月1日発行) 目次

- ・ **マイウエー&マイヒストリー**  
「今、働く人たちへ」 ジャズシンガー・綾戸智恵
- ・ **所功の日本学広場**  
「近世・近代の雅な京都大札記念展覧会」
- ・ **フジテレビ KIDS コラボ企画 大人の極意書**  
「上司に同行する際の発言」
- ・ **1分でわかる 浜教授の経済教室**  
「恐怖のトシコ」 浜 矩子

※定価: 本体600円+税 / 判型: A5 / 本文44ページ / 発行・発売: コミニケ出版  
※年間購読制

月刊朝礼公式サイト <http://www.chourei.jp/> 年間購読申込み <http://www.chourei.jp/inquiry/>